

SDGDIALOGUE

持続可能な開発目標を達成するための知恵と見識を分かち合おう



グローバル企業と2030アジェンダ

登壇者

沖 大幹

国連大学、東京大学

有馬 利男

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

フルヴィオ グアルネリ

ユニリーバ・ジャパン・カスタマー・マーケティング株式会社

モデレーター

滝 順一

日本経済新聞社

高橋 則広

年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)

饗場 崇夫

トヨタ自動車株式会社

山本 百合子

イオン株式会社

欧米をはじめとする昨今の社会情勢の大きな変化を踏まえ、従来の資本主義のあり方への見直しが求められる中、社会の安定に企業が果たす役割はますます大きくなっています。本イベントでは、このような時代における新しい企業経営の形について、「持続可能な開発目標 (SDGs)」が指し示す社会のあるべき姿に照らして考えます。

本イベントでは、特に次のような問題について、ゲストと参加者の皆様の間で議論を深めます。

1. グローバル企業は、社会および環境問題をどのように企業経営に取り入れるのでしょうか。企業の社会的責任(CSR)を達成するだけでなく、パラダイムシフトが起こる中で競争力も維持するには、どうすればよいのでしょうか。
2. 環境・社会・企業統治に配慮した組織に対する「ESG投資」の基準は、どのように2030アジェンダと関連付けることができるのでしょうか。

本イベントは、持続可能な開発ソリューション・ネットワーク・ジャパン(SDSN Japan)との共催です。また後援は、日本経済新聞社、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと、CDPです。

2017年4月20日(木)

13:00-17:00

場所

国連大学

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70

日本語と英語の同時通訳があります。

参加ご希望の方は、UNU-IASのウェブサイトからお申し込み下さい。

ias.unu.edu



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS